

各種警報の発表に伴う児童生徒の登校・下校について

横浜市立学校では、発表された気象警報により、児童生徒の登校・下校は次のとおりとなります。したがって、都岡中学校でも同様の扱いになります。

警報発表の対象となる地域

「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」に対して発表された警報が該当します。

現在発表中の警報・注意報

[こちらのホームページから確認できます。\(横浜市総務局危機管理室のホームページへリンクします\)](#)

児童生徒の登校の対応

警報名	登校の対応について
「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」の場合は、 通常通りの登校 です。	
大雨警報	学校から「自宅待機」の連絡がない限り、原則として、 通常通りの登校 とします。 「自宅待機」は、各学校や地域の状況に応じて、登校の可否等を学校長が判断します。
洪水警報	
下記4種類のいずれか1つでも発表継続中の場合の対応は以下のとおりです。	
	【小学校・中学校】 午前7時 の時点で発表継続中の場合は、 一斉休校 になります。
暴風警報	【特別支援学校】 午前6時 の時点で発表継続中の場合は、 一斉休校 になります。 【高等学校(全日制)】 通学区域が異なるため、 学校ごとに基準を設定しています。
大雪警報	【高等学校(定時制)】
暴風雪警報	午後2時 の時点で発表継続中の場合は、 一斉休校 になります。
特別警報	

登校後に警報が発表された場合

登校後に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」が発表された場合は、各学校や地域の状況に応じて、児童生徒の下校時間を変更するなど、適切な措置を講じます。